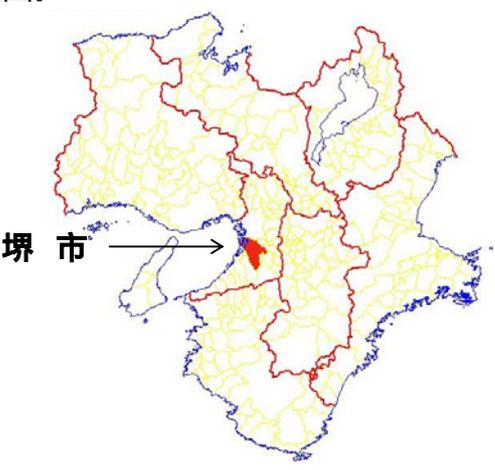
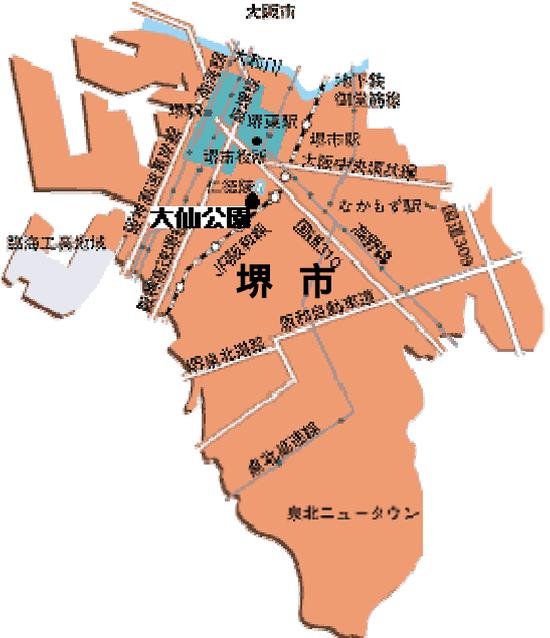


観光社会資本の事例

テーマ	都市に緑と潤いを・暮らしに安らぎと憩いの空間を	
【施設の状況写真】		
		<p>市制 100 周年を記念して造られた築山林泉廻遊式庭園。築山、池泉、流水などで大陸文化を堺独自に昇華させた心象風景が表現されています。</p>
<p>仁徳陵古墳及び履中陵古墳等の歴史的文化的遺産と一体となった公園であり、堺市の代表的な観光拠点となっています。</p>		
【施設の利用写真】		
		<p>堺市農業祭など大規模なイベント会場として利用されており、文化交流の舞台にもなっています。</p>
<p>増々池(どらいけ)。江戸時代のため池を修景池として改修しました。市民の親水空間として利用されています。</p>		
【観光資源としての利用状況】		
<p>世界最大である仁徳陵古墳に隣接する大仙公園は、仁徳陵古墳、履中陵古墳をはじめとする歴史的文化的遺産と一体となった総合公園で、古代史のロマンを秘めた堺市のシンボルパークとして多くの市民に親しまれています。堺の三大まつりである堺まつり(大茶会)、農業祭や市民マラソンの会場としても利用され、全国から年間 100 万人以上の方々が来園する観光拠点となっています。</p>		

テーマ	都市に緑と潤いを・暮らしに安らぎと憩いの空間を
<p>【社会資本の基礎データ】</p> <p>名称 大仙公園</p> <p>所在地 大阪府堺市百舌鳥夕雲町2丁142-1</p> <p>事業名 都市公園事業</p> <p>事業主体 堺市</p> <p>事業期間 昭和38年～</p>	
<p>【社会資本の役割・効果】</p> <p>憩い・学習の場</p> <p>仁徳陵古墳、履中陵古墳をはじめとする歴史的文化遺産と一体となった総合公園で、博物館、図書館、緑化植物園などの文教施設が整備され、憩い・学習の場として市民に親しまれています。</p> <p>歴史の継承</p> <p>50近くの前古墳が現存している百舌鳥古墳群の中心に位置しており、園内の古墳の修景整備も進み、まさに“歴史香る公園”です。また、百舌鳥古墳群を散策できる“百舌鳥三陵周遊路”も整備されています。</p> <p>都市環境の保全と防災効果</p> <p>堺市の中心市街地に位置する大規模な緑地空間で、ヒートアイランド現象の緩和、大気浄化や防音防止などの効果があります。また、広域避難地として市民の生命や財産を守るなど、防災面でも大きな役割を担っています。</p>	
<p>【位置図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>電車でのアクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新大阪 (地下鉄御堂筋線) 難波 (南海高野線) 三国ヶ丘 (JR 阪和線) 百舌鳥 ・ 新大阪 (地下鉄御堂筋線) 天王寺 (JR 阪和線) 百舌鳥 <p>車でのアクセス</p> <p>大阪市内 (阪神高速堺線) 堺出口 大仙公園</p>	
<p>【関連ホームページ】 堺市公園緑地部</p> <p>http://www.city.sakai.osaka.jp/city/info/_kouen/index.html</p>	